

# 硫黄島における遺骨収集帰還事業の現状について

平成27年3月10日

厚生労働省

# 硫黄島に係る遺骨収集帰還の取組状況について

## 「硫黄島の滑走路地区等の遺骨収集帰還に関する基本的方針」

平成25年12月11日硫黄島に係る遺骨収集帰還推進に関する関係省庁会議決定

- ・滑走路地区の未探索の壕(1箇所)の掘削及び探索済みの壕(2箇所)の再確認。
- ・滑走路地区の高性能地中探査レーダの反応箇所は、できる限り速やかに、全て掘削。
- ・上記終了後、その結果も踏まえ、現滑走路の移設に着手し、滑走路地区全体の掘削・遺骨収容。
- ・滑走路地区の掘削・遺骨収容と並行して、外周道路外側の掘削・遺骨収容を実施。

## 「平成26年度以降の硫黄島に係る遺骨収集帰還の取組方針」

平成26年3月26日硫黄島に係る遺骨収集帰還推進に関する関係省庁会議決定

1. 滑走路地区の掘削・遺骨収容を4年間で実施。
  - ・未探索の壕1箇所の掘削、探索済みの壕2箇所の再確認。
  - ・探査レーダの反応箇所を全て掘削。
    - ①滑走路下(101箇所)
    - ②芝生区域(1114箇所)、集水区域(523箇所)
    - ③誘導路・給油施設等(60箇所)。上記終了後、その結果も踏まえ、現滑走路の移設に着手。
2. 外周道路外側の面的調査・遺骨収容を5年間で実施。
3. 平成23年度～25年度の面的調査で確認された壕等からの遺骨収容を引き続き平成26年度で実施。

- ※1 庁舎地区については、滑走路地区の掘削・遺骨収容後、対応。
- ※2 掘削及び遺骨収容の状況は随時、厚生労働省のホームページで公表。

## 「平成26年度の硫黄島に係る遺骨収集帰還の実施計画」

平成26年3月26日硫黄島に係る遺骨収集帰還推進に関する関係省庁会議決定

1. ①滑走路下30箇所、②探索済みの壕1箇所、③芝生区域1114箇所 を掘削・遺骨収容。  
また、未探索の壕1箇所について、掘削方法を検討し、平成27年度早期に実施。
2. 外周道路外側の平成26年度調査予定区域について面的調査・遺骨収容を実施。
3. 平成23年度～25年度の面的調査で確認された壕等からの遺骨収容を引き続き実施。

# 平成26年度以降の硫黄島遺骨収集帰還について(計画)

	対象箇所数	H26	H27	H28	H29	H30
<b>1 滑走路地区の掘削・遺骨収容</b>						
(1) ①滑走路	101	滑走路 30	滑走路 71			
②壕	3	壕 再1	壕 新1 再1			
③芝生区域、集水区域	1637	芝生区域 1114	集水区域 523			
(2) 誘導路・給油施設等	60			誘導路・給油施設 等 60		
<b>2 外周道路外側の面的調査・遺骨収容</b>		—————→				
<b>3 平成23年度～25年度の面的調査により確認された壕等からの遺骨収容</b>		—————→				

※ 庁舎地区については、滑走路地区の掘削・遺骨収容後、対応。

# 平成26年度の取組状況等

平成26年度実施計画	これまでの取組状況 (平成27年2月28日現在)
<p><b>1. 滑走路地区の掘削・遺骨収容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ①滑走路下30箇所、②探索済みの壕1箇所、③芝生区域1114箇所を掘削・遺骨収容。</li> <li>○ 未探索の壕1箇所について、掘削方法を検討し、平成27年度早期に実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 御遺族等の立会の下、①滑走路下26箇所を掘削、②探索済みの壕1箇所の再確認、③芝生区域1103箇所、集水区域2箇所を掘削。(御遺骨は確認されなかった。)</li> <li>※ 残りの対象箇所(①滑走路下4箇所、②芝生区域11箇所)は、本年度中に掘削・遺骨収容予定。</li> <li>○ 未探索の壕1箇所については、滑走路脇に、金属プレートにより造成した坑道(壕に接続)を設けて、来年度に掘削・遺骨収容を実施。</li> </ul>
<p><b>2. 外周道路外側の面的調査・遺骨収容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成26年度調査予定区域について、面的調査・遺骨収容。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成26年度調査予定区域(22区画)について、面的調査を実施。 ・踏査の結果、発見した39箇所の壕口・トーチカのうち、4箇所の地下壕について収容作業が必要なことが判明。(他は過去に収容作業済等)</li> <li>・周辺に弾痕等があり、壕口が発見される可能性のある5区画については、更に掘削調査を実施中。</li> <li>※ 上記4箇所の地下壕について、本年度又は来年度に遺骨収容予定。</li> </ul>
<p><b>3. 平成23～25年度の面的調査により確認された壕等からの遺骨収容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成23～25年度の面的調査により確認された壕等(77箇所)からの遺骨収容を引き続き実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 御遺族やNPO等の協力を得て、12回の遺骨収集帰還団を派遣し、79箇所(新規発見壕等8箇所を含む)の壕等からの遺骨収容を実施し、39柱の御遺骨を収容。</li> <li>※ 残り6箇所の地下壕等については、本年度中に遺骨収容予定。</li> </ul>

# 平成27年度硫黄島関係厚生労働省関連予算(案)

【26年度予算】

【27年度予算(案)】

1, 110, 686千円

→

1, 110, 524千円

## 1 遺骨収集帰還経費

1, 060, 749千円 → 1, 060, 426千円

- (1) 滑走路地区の掘削及び遺骨収容の実施
- (2) 外周道路外側の面的調査及び遺骨収容の実施

など、御遺族やNPO等の協力を得つつ、政府一体となり遺骨収集帰還を実施するための経費

## 2 慰霊巡拝経費

49, 937千円 → 50, 098千円

御遺族を主体とした慰霊巡拝を実施するための経費

## 硫黄島における遺骨収容等の現状

戦没者概数 約21,900人	収容遺骨概数 未収容遺骨概数	10,350柱 11,550柱
-------------------	-------------------	--------------------

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
収容遺骨数	50	44	84	43	26	51	822	344	266	166	(注) 39
予算額(遺骨収 集帰還経費)	26,543	21,249	30,085	34,895	34,866	65,016	136,523	1,000,363	884,971	884,813	(千円) 1,060,749

(参考)遺骨収集帰還等の現状(全体)

海外戦没者概数 約240万人	収容遺骨概数	約127万柱
	未収容遺骨概数	約113万柱
	うち①海没遺骨	約30万柱
	②相手国事情で収容困難な遺骨	約23万柱
	上記①②以外の未収容遺骨(最大)	約60万柱

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
収容遺骨数	1,151	604	640	760	2,038	8,965	8,097	1,983	1,223	2,521	(注) 764
予算額	267,329	242,096	244,114	239,729	240,231	320,941	614,232	1,566,935	1,318,485	1,302,901	(千円) 1,497,828